

## 刑事施設の運営業務に係る民間競争入札の落札者の決定について

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成18年法律第51号）に基づく民間競争入札として実施した刑事施設の運営業務に係る民間競争入札について、次のとおり落札者を決定しました。

### 1. 静岡刑務所及び笠松刑務所における総務業務及び警備業務に係る業務委託

#### (1) 落札者の名称

株式会社アール・エス・シー

【グループ企業】三菱電機株式会社、三菱電機システムサービス株式会社、  
大新東株式会社

#### (2) 落札金額

2,010,996,000円（税込み：2,111,545,800円）

#### (3) 落札者の評価結果

提案書の評価点	入札金額	総合評価点※
46点	2,010,996,000円	2.287点

※ 総合評価点＝提案書の評価点÷入札価格×10<sup>8</sup>

#### (4) 落札者の決定の理由

落札者の選定は、総合評価落札方式により実施し、入札参加者の入札参加資格の有無を判断する「第1次審査」と、提案書の内容を審査する「第2次審査」の二段階に分けて審査した。

本業務には、総合警備保障株式会社、セコム株式会社及び株式会社アール・エス・シーの三社が入札に参加し、いずれも第1次審査において、入札参加資格を有することを確認したが、提案書提出前に総合警備保障株式会社が入札を辞退した。

そこで、残り二社から提出のあった提案書について、第2次審査を実施することとしたところ、セコム株式会社が入札を辞退したことから、入札参加者は、株式会社アール・エス・シーのみとなった。

第2次審査においては、提案内容が要求水準のすべてを満たす内容となっているかを判断する必須項目審査及び、提案のうち国が特に重視する項目について、提案内容が優れているかを審査する加点項目審査を実施し、株式会社アール・エス・シーに対し、必須項目審査において適格であると判断して20点を付与し、加点項目審査において26点を付与した。

開札において、株式会社アール・エス・シーの入札価格が予定価格の範囲内であることが確認できたため、株式会社アール・エス・シーを落札者に決定した。

- (5) 落札者の提案の概要  
別紙1参照

## 2. 静岡刑務所、笠松刑務所及び黒羽刑務所における作業業務、職業訓練業務、教育業務及び分類業務に係る業務委託

- (1) 落札者の名称  
三井物産株式会社  
【グループ企業】エームサービス株式会社、物産ファシリティサービス株式会社、株式会社小学館集英社プロダクション

- (2) 落札金額  
7,070,000,000円(税込み:7,423,500,000円)

- (3) 落札者の評価結果

提案書の評価点	価格評価点 <sup>※1</sup>	総合評価点 <sup>※2</sup>
132点	0.027点	132.027点

※1 価格評価点=価格点(150点)×(1-入札価格/予定価格)

※2 総合評価点=提案書の評価点+価格評価点

- (4) 落札者の決定の理由

落札者の選定は、総合評価落札方式により実施し、入札参加者の入札参加資格の有無を判断する「第1次審査」と、提案書の内容を審査する「第2次審査」の二段階に分けて審査した。

本業務には、株式会社グリーンハウス、三井物産株式会社及びマンパワージャパン株式会社の三社が入札に参加し、いずれも第1次審査において、入札参加資格を有することを確認したが、提案書提出前にマンパワージャパン株式会社が入札を辞退した。

第2次審査においては、提案内容が要求水準のすべてを満たす内容となっているかを判断する必須項目審査及び、提案のうち国が特に重視する項目について、提案内容が優れているかを審査する加点項目審査を実施した。その結果、株式会社グリーンハウスに対し、必須項目審査において適格であると判断して40点、加点項目審査において82点、合計122点を付与し、三井物産株式会社に対し、必須項目審査において適格であると判断して40点、加点項目審査において92点、合計132点を付与した。

開札において、入札価格が予定価格の範囲内であったのが、株式会社三井物産のみであったことから、株式会社三井物産を落札者として決定した。

- (5) 落札者の提案の概要  
別紙2参照